



国家試験

平成31年度前期

# 技能検定受検案内

(技能五輪・技能競技大会参加案内)

## 申請手続き

### 提出するもの

受検申請書

受検手数料

※実技試験又は学科試験の免除を受けようとするときは免除資格を証明する書類。

### 提出先

滋賀県職業能力開発協会

〒520-0865 大津市南郷五丁目2-14  
TEL 077-533-0850 FAX 077-537-6540

## 平成31年度前期技能検定実施日程

### 申請受付期間

平成31年4月3日(水)～平成31年4月16日(火)  
■午前9時～午後4時(土曜日、日曜日を除く)

### 実技試験実施日

#### 問題公表

平成31年5月31日(金)

当協会にて公表します。また、受検者あて(申請時の住所あて)送付します。但し、一部の職種(作業)については、実技試験問題概要を送付します。

#### 実施期間

平成31年6月7日(金)～平成31年8月11日(日)★  
★(金属熱処理を除く3級職種が対象)

平成31年6月7日(金)～平成31年9月10日(火)

■上記期間内の指定する日(5～9ページ参照)日時、場所等については決定次第受検票で通知します。

### 学科試験実施日

平成31年7月14日(日)★  
平成31年8月25日(日)  
平成31年9月1日(日)  
平成31年9月4日(水)  
平成31年9月8日(日)

★(金属熱処理を除く3級職種が対象)  
■職種ごとに表1のとおり受検票で通知します。

### 合格発表

平成31年8月30日(金)★

★(金属熱処理を除く3級職種が対象)

平成31年10月4日(金)

■合否結果については、受検者に通知します。  
■合否結果に関する電話でのお問い合わせはできません。

※個人情報保護のため「受検票」・「合否通知」は受検者本人以外には送付しませんのでご了承下さい。  
※7月上旬に受検票が届かない場合は、当協会へお問い合わせ下さい。

この受検案内は次のとおり構成されておりますので、よくお読み下さい。

- ★技能検定制度について……………P2
- ★受検手続き等について……………P2～4
- ★実施職種等一覧表(表1)……………P5～9
- ★労働安全衛生法に基づく証明書等の携帯が必要な職種一覧表(表2)……………P9
- ★受検資格一覧表(表3)……………P10
- ★免除資格一覧表(表4)……………P11～12
- ★検定職種に相当する学科一覧表(表5)……………P12
- ★学科試験免除の訓練科一覧表(表6)……………P13
- ★申請書記入例……………P14
- ★申請書記入にあたっての留意点……………P15
- ★標準卒業年早見表……………P16

滋 賀 県  
滋賀県職業能力開発協会

◎平成31年度も引き続き若年者受検料の減免措置が講じられます。下記にご留意願います。

- ① 若年者が技能検定を受検しやすい環境を整備し、「ものづくり分野」を支える必要な人材の確保・育成支援するため、**35歳未満の方で、2級または3級の実技試験を受検される方の受検料を減免いたします。**  
(平成31年4月1日において、35歳に達していない方が、減免の対象になります。)
- ② 受検申請される全ての方に、**本人確認書類(運転免許証の写し等)**を必ず添付いただきます。  
本人確認書類の提出がない場合は、受検申請を受付けできません。

## 技能検定制度

技能検定制度等	<p>◎<b>技能検定</b>……技能検定は、<b>職業能力開発促進法</b>に基づいて、働く人達の持っている職業に必要な技能を、一定の基準によって検定し、公証する国家検定制度です。 技能検定は厚生労働大臣の委任を受けて都道府県知事が行うものですが、受検申請書の受付、試験の実施等の業務は滋賀県知事の委任を受けて滋賀県職業能力開発協会が実施します。 この検定は、特級・1級・2級・3級に区分する職種と、等級を区分しない単一等級の職種があり、職種ごとに実技試験と学科試験を行います。 特級・1級および単一等級の合格者には厚生労働大臣から、2級および3級の合格者には滋賀県知事から、合格証書および技能士章が交付され、<b>技能士</b>と称することができます。</p>
	<p>◎<b>技能五輪滋賀県大会</b>……この大会は、技能五輪国際大会に派遣する選手を選抜するための滋賀県予選として技能検定の実技試験に併せて行うもので、滋賀県大会で優秀な成績を取った方は、県代表として全国大会に出場し、全国大会で優勝すると日本代表として国際大会に出場することになります。国際大会のない年は全国大会のみとなります。 <b>参加資格</b>は平成8年〔1996〕年1月1日以降に生まれた方(全国大会開催年に23歳以下の方)。<b>技能五輪国際大会の参加資格</b>は、平成10年〔1998〕年1月1日以降に生まれた方(全国大会開催年に21歳以下の方)で、2級技能検定実技試験受検者が参加することも、又、技能検定受検資格が無くても参加できます。 競技課題は競技職種に対応する2級技能検定実技試験の問題を使用します。 滋賀県大会に参加して一定の水準以上の成績を取った方(技能五輪単独職種は除く)には、競技職種に対応する検定職種の「<b>技能証</b>」が交付されます。<b>この技能証を交付された方は、対応する職種の2級技能検定実技試験が免除されます。</b></p>
	<p>◎<b>滋賀県技能競技大会</b>……技能検定受検者または技能五輪滋賀県大会参加者は、滋賀県技能競技大会に自動的に参加することになり、<b>成績優秀者は滋賀県知事および滋賀県職業能力開発協会長から表彰</b>されます。(県内在住または県内に勤務している方に限る。)</p>

## 受検申請の手続

提出書類	<p>◎<b>技能検定受検申請書</b>……受検申請は各級別の申請用紙を、また技能五輪滋賀県大会に参加される方は「<b>技能競技大会参加申込書</b>」を提出して下さい。なお、2作業以上の受検申請をされる方は、作業ごとに申請書を提出して下さい。また、試験日が重なる可能性があり試験の受検ができなくなった場合でも、受検手数料はお返しできませんので十分にご注意ください。</p> <p>◎<b>本人確認書類(写し)</b> <u>下記のいずれかの書類の写し等を本人確認書類として、必ず添付願います。(申請書裏面に貼付願います。)</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 運転免許証、個人番号カード(個人番号が記載されている箇所は黒塗りすること)その他の日本官公庁が発行した身分証明書(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)</li> <li>② 特別永住者証明書、在留カード</li> <li>③ 健康保険被保険者証</li> <li>④ 生徒手帳、学生証(氏名及び生年月日が確認できるものに限る。)</li> <li>⑤ 外国政府が発行した旅券(写真欄及び日本国査証欄)</li> </ol> <p>※ 本人確認書類の提出がない場合は、受検申請受付けできません。</p>							
	<p>◎<b>写真</b>……6ヵ月以内に撮影した縦4cm横3cmの正面脱帽、上半身の写真を添付して下さい。 <b>風景写真の入ったものや、記念写真的なものは受付いたしません。</b></p> <p>◎<b>免除資格証明書</b>……実技試験または学科試験の免除を受けようとする場合は、その免除資格を証明する書類(写しでも可)を添付して下さい。申請されるときに証明書類の提示がない場合は免除の取り扱いはできません。</p> <p>◎<b>添付合格証書等について</b> 詳しくはP10の表3およびP11~12の表4参照</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">1級技能検定合格後、5年の実務経験を経て、特級を受検する場合</td> <td style="border: none; text-align: right;">★1級技能検定合格証書(写)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">2級技能検定合格後、2年の実務経験を経て、1級を受検する場合</td> <td style="border: none; text-align: right;">★2級技能検定合格証書(写)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">3級技能検定合格後、4年の実務経験を経て、1級を受検する場合および実務経験不要で2級を受検する場合</td> <td style="border: none; text-align: right;">★3級技能検定合格証書(写)</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">職業訓練指導員免許取得後、1年の実務経験を経て、1級を受検する場合および実務経験なしで単一等級を受検する場合</td> <td style="border: none; text-align: right;">★職業訓練指導員免許証(写)</td> </tr> </table>	1級技能検定合格後、5年の実務経験を経て、特級を受検する場合	★1級技能検定合格証書(写)	2級技能検定合格後、2年の実務経験を経て、1級を受検する場合	★2級技能検定合格証書(写)	3級技能検定合格後、4年の実務経験を経て、1級を受検する場合および実務経験不要で2級を受検する場合	★3級技能検定合格証書(写)	職業訓練指導員免許取得後、1年の実務経験を経て、1級を受検する場合および実務経験なしで単一等級を受検する場合
1級技能検定合格後、5年の実務経験を経て、特級を受検する場合	★1級技能検定合格証書(写)							
2級技能検定合格後、2年の実務経験を経て、1級を受検する場合	★2級技能検定合格証書(写)							
3級技能検定合格後、4年の実務経験を経て、1級を受検する場合および実務経験不要で2級を受検する場合	★3級技能検定合格証書(写)							
職業訓練指導員免許取得後、1年の実務経験を経て、1級を受検する場合および実務経験なしで単一等級を受検する場合	★職業訓練指導員免許証(写)							

<p>受検申請書受付 および 記入要領</p>	<p>◎申請書の受付……平成31年4月3日(水)から平成31年4月16日(火)までの午前9時～午後4時まで。土日は受付いたしません。郵送する場合は必ず書留郵便にて、封筒の表面に「<u>〇級技能検定受検申請書在中</u>」と朱書きして下さい。この場合4月16日付けの消印のあるものまで受付します。</p> <p>◎受付場所……滋賀県職業能力開発協会 〒520-0865 滋賀県大津市南郷五丁目2-14 TEL077-533-0850</p> <p>◎記入要領……申請書の記入に当っては、申請書裏面の注意書きおよび後頁の記入例（記入の留意点）をよく読み、略字を使わないで正確に記入して下さい。<u>本人が記入された場合は、押印の必要はありません。</u> 受検申請後に住所を変更された場合または氏名等が変わった場合は、速やかに当協会へ連絡して下さい。</p> <p>◎申請用紙および技能競技大会参加申込書の交付……滋賀県職業能力開発協会および次頁の交付先一覧施設で交付します。当協会以外で交付を希望される方は、事前に申請書等の有無を施設に確認をして下さい。 申請用紙の郵送を希望される方は、封筒に「〇級申請書請求」と朱書きし、あて先および、必要部数を記入した用紙と、<u>返送用封筒に140円切手を貼って当協会へ申込んで下さい。（但し、送付する申請書等の枚数によって貼っていただく切手の額が変わりますのでご留意下さい。）</u></p>
<p>受検申請手数料</p>	<p>◎納付の仕方……受検申請書と同時に所定の受検手数料を現金で納付して下さい。切手、印紙、為替等の納入は受付いたしません。実技試験または学科試験を免除される方は、その受検手数料を納める必要はありません。</p> <p>◎申請書を郵送される方の納付の仕方……受検手数料は現金書留で同時に送付して下さい。</p> <p>◎手数料の領収書……現金書留で手数料納付される方で領収書が必要な方は、<u>82円切手を貼った返送用封筒を必ず同封して下さい。</u></p> <p>◎滋賀県使用料および手数料条例……受検申請を受け付けた後は、申請をキャンセルした場合または試験を受けなかった場合でも、<u>条例第6条により返還いたしません。</u></p>
<p>受検の 制限について</p>	<p>◎受検の制限……職種によっては会場や施設・設備の関係で受検者を制限することがあり、滋賀県内企業に勤務されている方、県内在住の方を優先とさせていただく場合があります。また、<u>受検申請者が極めて少ない場合は取り止めるか、他府県で受検していただく場合がありますのでご承知下さい。</u></p>

※一括申請手続きをされる企業・団体様へお願い

従業員・組合員方々の「受検申請書」を取りまとめて「一括申請」をされる企業・団体様は、申請手続きをできるだけ早い時期にお願いします。（できれば第1週目）

受付期間の終盤は申請が大変混雑しますのでご協力をお願いします。

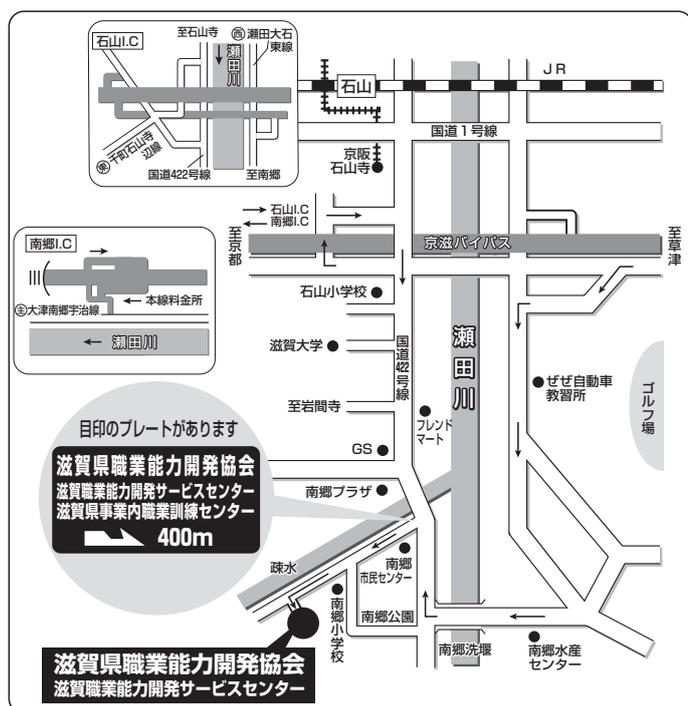
## 合格発表等

<p>合格の発表 および 合格の通知等</p>	<p>◎合格発表……技能検定の合格者、3級（金属熱処理を除く）については、平成31年8月30日(金)に、1級、2級、単一等級、3級（金属熱処理）については、平成31年10月4日(金)に、合格者の受検番号を滋賀県公報に掲載し、また、滋賀県職業能力開発協会の掲示板にも掲示します。併せて、同日発送で受検者に対し結果通知を郵送します。</p> <p>◎合否結果については以下のとおり通知します。</p> <p>①技能検定合格通知……滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課長</p> <p>②実技試験または学科試験のいずれか片方に合格された場合……滋賀県職業能力開発協会会長 *一部合格通知があった場合の「合格通知書」は、今後、技能検定を受検される際に免除を証明する書類となりますので大切に保管して下さい。</p> <p>③不合格の方……滋賀県職業能力開発協会会長</p> <p>◎技能検定合格証書等の交付……技能検定合格者には、滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課から合格証書および技能士章が交付されます。<u>なお、交付日については合格通知とともに県よりお知らせします。</u></p> <p>◎技能証交付……技能五輪滋賀県大会に参加して一定水準以上の成績を収めた方（技能五輪単独職種は除く）には、滋賀県職業能力開発協会から技能証を、平成31年10月4日(金)に交付します。</p> <p>◎試験結果の開示……合格発表日を含め1ヵ月間（土、日および祝日を除く）に限り、滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課において受検者本人へ直接開示し、試験別の得点を知ることができます。</p>
---------------------------------	---

◎平成31年度（前期）技能検定学科試験における関係法令、JIS等の各種規格等の記載に基づく出題については、原則として、平成30年10月1日時点で施行されている内容に基づくものとします。ただし、職種（作業）ごとに、実作業の現場における普及状況等を勘案し、一般的に使用されている従前の施行内容に基づく場合もあります。

## 受検申請書等関係資料の交付先一覧

滋賀県職業能力開発協会	大津市南郷五丁目2-14 TEL 077-533-0850
滋賀県商工観光労働部 労働雇用政策課	大津市京町四丁目1-1 TEL 077-528-3755
総務事務・厚生課南部総務経理係	草津市草津三丁目14-75 南部合同庁舎3階 TEL 077-567-5402
総務事務・厚生課甲賀総務経理係	甲賀市水口町水口6200 甲賀合同庁舎3階 TEL 0748-63-6108
総務事務・厚生課東近江総務経理係	東近江市八日市緑町7-23 東近江合同庁舎3階 TEL 0748-22-7705
総務事務・厚生課湖東総務経理係	彦根市元町4-1 湖東合同庁舎2階 TEL 0749-27-2201
総務事務・厚生課湖北総務経理係	長浜市平方町1152-2 湖北合同庁舎3階 TEL 0749-65-6603
総務事務・厚生課高島総務経理係	高島市今津町今津1758 高島合同庁舎2階 TEL 0740-22-6012
滋賀県立高等技術専門学校（米原校舎）	米原市岩脇411-1 TEL 0749-52-5300
滋賀県立高等技術専門学校（草津校舎）	草津市青地町1093 TEL 077-564-3296
（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 滋賀職業能力開発促進センター	大津市光が丘町3-13 TEL 077-537-1164
滋賀職業能力開発短期大学校 （滋賀職業能大）	近江八幡市古川町1414 TEL 0748-31-2260



## 滋賀県職業能力開発協会

〒520-0865 大津市南郷五丁目2-14  
TEL 077-533-0850 FAX 077-537-6540

### ◆交通案内◆

- JR石山駅から京阪バス（新浜・大石・外畑行き）15分、南郷一丁目下車徒歩5分
- 京阪電車石山・坂本線「石山寺」から京阪バス（新浜・大石・外畑行き）7分、南郷一丁目下車徒歩5分

表1

## 平成31年度前期技能検定・技能五輪公示職種一覧

(表1-1)

【1・2級(35職種57作業)】

検定職種	選択作業名	実技試験形式・日程			学 科 試験日	受検手数料(円) (2級 35歳未満 減免手数料)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
園 芸 装 飾	室 内 園 芸 装 飾	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
造 園	造 園 工 事	受検票で 通知する日	受検票で 通知する日	—	8/25 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
鋳 造	鋳 鉄 鋳 物 鋳 造	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	非 鉄 金 属 鋳 物 鋳 造	受検票で 通知する日	—	9/8 (12:45)	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
金 属 熱 処 理	一 般 熱 処 理	受検票で 通知する日 (1級)	9/1 (2級)	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理	受検票で 通知する日 (1級)	9/1 (2級)	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	高周波・炎熱処理	受検票で 通知する日 (1級)	9/1 (2級)	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
機 械 加 工	普 通 旋 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	数 値 制 御 旋 盤	受検票で 通知する日	—	9/1 (12:45)	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	フ ラ イ ス 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	数 値 制 御 フ ラ イ ス 盤	受検票で 通知する日	—	9/1 (12:45)	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	横 中 ぐ り 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	ジ グ 中 ぐ り 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	平 面 研 削 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	円 筒 研 削 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	心 無 し 研 削 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	ホ ブ 盤	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	マ シ ニ ン グ セ ン タ	—	受検票で 通知する日	9/1 (12:45)	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
放 電 加 工	数値制御彫り放電加工	受検票で 通知する日	—	9/8 (12:45) 1級のみ	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	ワイヤ放電加工	受検票で 通知する日	—	9/8 (12:45) 1級のみ	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
金属プレス加工	金 属 プ レ ス	受検票で 通知する日	—	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	表2

検定職種	選択作業名	実技試験形式・日程			学 科 試験日	受検手数料(円) (2級 35歳未満 減免手数料)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
鉄 工	製 缶	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	表2
	構 造 物 鉄 工	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	表2
建 築 板 金	内 外 装 板 金	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
	ダ ク ト 板 金	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
工 場 板 金	曲 げ 板 金	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	表2
	打 出 し 板 金	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	表2
仕 上 げ	治 工 具 仕 上 げ	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	金 型 仕 上 げ	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
	機 械 組 立 仕 上 げ	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
切 削 工 具 研 削	工作機械用切削工具研削	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	表2
ダ イ カ ス ト	コールドチャンバダイカスト	受検票で 通知する日	—	9/1 (12:45)	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
電 子 機 器 組 立 て	電 子 機 器 組 立 て	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
電 気 機 器 組 立 て	配 電 盤 ・ 制 御 盤 組 立 て	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
建 設 機 械 整 備	建 設 機 械 整 備	受検票で 通知する日	—	9/1 (12:45)	9/1 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	表2
婦 人 子 供 服 製 造	婦 人 子 供 注 文 服 製 作	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (12:45)	14,900 (5,900)	3,100	
建 具 製 作	木 製 建 具 手 加 工	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
印 刷	オ フ セ ッ ト 印 刷	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	射 出 成 形	受検票で 通知する日	—	—	8/25 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
強 化 プ ラ ス チ ッ ク 成 形	手 積 み 積 層 成 形	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
石 材 施 工	石 張 り	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	
と び と	と び と	受検票で 通知する日	—	—	8/25 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
左 官	左 官	受検票で 通知する日	—	—	9/1 (12:45)	17,900 (8,900)	3,100	
タ イ ル 張 り	タ イ ル 張 り	受検票で 通知する日	—	—	9/8 (9:30)	17,900 (8,900)	3,100	

検定職種	選択作業名	実技試験形式・日程			学 科 試験日	受検手数料(円) (2級 35歳未満 減免手数料)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
畳 製 作	畳 製 作	受検票で 通知する日	—	—	9 / 1 (12 : 45)	17,900 (8,900)	3,100	
防 水 施 工	アクリルゴム系塗膜防水工事	受検票で 通知する日	—	—	8 / 25 (12 : 45)	17,900 (8,900)	3,100	
	シーリング防水工事	受検票で 通知する日	—	—	8 / 25 (12 : 45)	17,900 (8,900)	3,100	
内装仕上げ施工	プラスチック系床仕上げ工事	受検票で 通知する日	—	—	9 / 1 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
	化粧フィルム工事	受検票で 通知する日	—	—	9 / 1 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
熱 絶 縁 施 工	保 温 保 冷 工 事	受検票で 通知する日	—	—	9 / 8 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
化 学 分 析	化 学 分 析	9月1日	—	8 / 25 (12 : 45) 1級のみ	8 / 25 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
表 装 壁	表 装 壁	受検票で 通知する日	—	—	9 / 8 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
塗 装	建 築 塗 装	受検票で 通知する日	—	—	8 / 25 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
	金 属 塗 装	受検票で 通知する日	—	—	8 / 25 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
広告美術仕上げ	広告面粘着シート仕上げ	受検票で 通知する日	—	—	9 / 1 (12 : 45)	17,900 (8,900)	3,100	
写 真	肖像写真デジタル	受検票で 通知する日	—	—	9 / 4 (9 : 30)	17,900 (8,900)	3,100	
フラワー装飾	フ ラ ワ ー 装 飾	受検票で 通知する日	—	—	9 / 8 (12 : 45)	17,900 (8,900)	3,100	

(表1-2)

## 【単一等級 (1職種1作業)】

検定職種	選択作業名	実技試験形式・日程			学 科 試験日	受検手数料(円)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
産 業 洗 浄	高 圧 洗 浄	受検票で 通知する日	—	8 / 25 (12 : 45)	8 / 25 (9 : 30)	17,900	3,100	

(表1-3)

## 【3級 (9職種15作業)】

検定職種	選択作業名	実技試験形式・日程			学 科 試験日	受検手数料(円)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
園 芸 装 飾	室 内 園 芸 装 飾	受検票で 通知する日	—	—	7 / 14 (10 : 00)	注 1 ①	3,100	
造 園	造 園 工 事	受検票で 通知する日	受検票で 通知する日	—	7 / 14 (12 : 45)	注 1 ①	3,100	

検定職種	選択作業名	実技試験形式・日程			学 科 試験日	受検手数料(円)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
金 属 熱 処 理	一 般 熱 処 理	—	9月1日	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	注1 ①	3,100	
	浸炭・浸炭窒化・窒化処理	—	9月1日	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	注1 ①	3,100	
	高周波・炎熱処理	—	9月1日	8/25 (12:45)	8/25 (9:30)	注1 ①	3,100	
機 械 加 工	普 通 旋 盤	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (10:00)	注1 ①	3,100	
	数 値 制 御 旋 盤	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (10:00)	注1 ①	3,100	
	フ ラ イ ス 盤	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (10:00)	注1 ①	3,100	
	平 面 研 削 盤	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (10:00)	注1 ①	3,100	
	マ シ ニ ン グ セ ン タ	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (10:00)	注1 ①	3,100	
仕 上 げ	機 械 組 立 仕 上 げ	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (12:45)	注1 ①	3,100	
機 械 検 査	機 械 検 査	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (12:45)	注1 ②	3,100	
電子機器組立て	電 子 機 器 組 立 て	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (10:00)	注1 ①	3,100	
建 築 大 工	大 工 工 事	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (12:45)	注1 ①	3,100	
フ ラ ワ ー 装 飾	フ ラ ワ ー 装 飾	受検票で 通知する日	—	—	7/14 (12:45)	注1 ①	3,100	

(表1-4)  
【技能五輪(14職種)】

競技職種	作業名	実技試験形式・日程			技能五輪 全国大会 競技職種	受検手数料(円) (減免後の金額)		特記
		製 作 等 作 業 試 験	判 断 等 試 験	計 画 立 案 等 作 業 試 験		実 技	学 科	
仕 上 げ	機 械 組 立 て 仕 上 げ	受検票で 通知する日	—	—	機械組 立て	8,900	—	
	金 型 仕 上 げ	受検票で 通知する日	—	—	抜き型	8,900	—	
機 械 加 工	普 通 旋 盤	受検票で 通知する日	—	—	旋盤	8,900	—	
	フ ラ イ ス 盤	受検票で 通知する日	—	—	フライス盤	8,900	—	
鉄 工	構 造 物 鉄 工	受検票で 通知する日	—	—	構造物 鉄工	8,900	—	表2
タ イ ル 張 り	タ イ ル 張 り	受検票で 通知する日	—	—	タイル 張り	8,900	—	

競技職種	作業名	実技試験形式・日程			技能五輪 全国大会 競技職種	受検手数料(円) (減免後の金額)		特記
		製作等 作業試験	判断等試験	計画立案等 作業試験		実技	学科	
工場板金	打出し板金	受検票で 通知する日	—	—	自動車 板金	8,900	—	表2
	曲げ板金	受検票で 通知する日	—	—	曲げ板金	8,900	—	表2
電子機器組立て	電子機器組立て	受検票で 通知する日	—	—	電子機器 組立て	8,900	—	
電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て	受検票で 通知する日	—	—	工場電気 設備	8,900	—	
左官	左官	受検票で 通知する日	—	—	左官	8,900	—	
建具製作	木製建具手加工	受検票で 通知する日	—	—	建具	8,900	—	
フラワー装飾	フラワー装飾	受検票で 通知する日	—	—	フラワー 装飾	8,900	—	
婦人子供服製造	婦人子供注文服製作	受検票で 通知する日	—	—	洋裁	5,900	—	

### 注1

#### 3級実技試験受検手数料金額表 (円)

	35歳以上	35歳以上 (学生等)	35歳未満	35歳未満 (学生等)
①	17,900	12,000	8,900	3,000
②	14,900	10,000	5,900	2,900

※上記表の学生等とは、高等学校・専門学校等の在校生が3級を受検する場合に限ります。

### 表2

下記、職種（作業）を受検される方は、労働安全衛生法に基づく証明書等の携帯が必要です

職種（作業）名	該当内容	実技試験当日に証明書等の携帯が必要
○金属プレス加工(金属プレス作業)	動力プレスの金型取付け等	労働安全衛生法第59条第3項に基づき、特別教育の修了証明書等の写しが必要。 プレス機械作業主任者技能講習修了書を取得されている方は、その修了書の写しをもって特別教育を修了したものとします。
○鉄工（製缶作業）1級 ○鉄工（構造物鉄工作業） ○工場板金 （曲げ板金作業、打出し板金作業） ○建設機械整備（建設機械整備作業）	ガス溶接	労働安全衛生法第61条第1項に基づき、ガス溶接作業主任者免許証またはガス溶接技能講習修了証の携帯が必要。 <b>実技試験当日までに免許証等がない場合は受検できません。</b>
○鉄工（製缶作業） ○鉄工（構造物鉄工作業）	アーク溶接	労働安全衛生法第59条第3項に基づき、特別教育の修了証明書等の写しが必要。
○切削工具研削 （工作機械用切削工具研削作業）	研削といし取替え等	労働安全衛生法第59条第3項に基づき、特別教育の修了証明書等の写しが必要。

表3

## 技能検定受検資格

(都道府県知事が実施する検定職種)

(単位：年)

受検対象者 (※1)	特級	1級		2級		3級	単一 等級	
	1級 合格後	2級 合格後	3級 合格後	2級 合格後	3級 合格後	3級 (※7)		
実務経験のみ		7			2		0 ※9	3
専門高校卒業(※2) 専修学校(大学入学資格付与課程に限る)卒業		6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業(※2) 専修学校(大学編入資格付与課程に限る)卒業		5			0		0	0
大学卒業(※2) 専修学校(大学院入学資格付与課程に限る)卒業		4			0		0	0
専修学校(※3)又は各種学 校卒業(厚生労働大臣が指定 したものに限る。)	800h以上	6	★2	★4	0		0 ※10	1
	1600h以上	5			0	★0	0 ※10	1
	3200h以上	4	★5		0		0 ※10	0
短期課程の普通職業訓練修了 (※4)	700h以上	6			0		0 ※6	1
普通課程の普通職業訓練修了 (※4)	2800h未満	5			0		0	1
	2800h以上	4			0		0	0
専門課程又は特定専門課程の高度職業訓練修了(※4)		3	★1	★2	0		0	0
応用課程又は特定応用課程の高度職業訓練修了		1			0		0	0
長期課程又は短期養成課程の指導員訓練修了		1※5			0※5		0	0
職業訓練指導員免許取得		★1			-	-	-	★0
長期養成課程の指導員訓練修了		0			-	-	-	★0

- ※1 技能検定職種に関する学科(P12表5参照)、訓練科又は免許職種に限る。
- ※2 学校教育法による大学、短期大学校又は高等学校と同等以上と認められる外国の学校又は他法令学校を卒業した者は学校教育法に基づくそれぞれのものに準ずる。
- ※3 大学入学資格付与課程、大学編入資格付与課程及び大学院入学資格付与課程の専修学校を除く。
- ※4 職業訓練法の一部を改正する法律(昭和53年法律第40号)の施行前に、改正前の職業訓練法に基づく高等訓練課程又は特別高等訓練課程の養成訓練を修了した者は、それぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程の普通職業訓練又は専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなす。また、職業能力開発促進法の一部を改正する法律(平成4年法律第67号)の施行前に、改正前の職業能力開発促進法に基づく専門課程の養成訓練を修了した者は、専門課程の高度職業訓練を修了したものとみなし、改正前の職業能力開発促進法に基づく普通課程の養成訓練又は職業転換課程の能力再開発訓練(いずれも800時間以上のものに限る。)を修了した者はそれぞれ改正後の職業能力開発促進法に基づく普通課程又は短期課程の普通職業訓練を修了したものとみなす。
- ※5 短期養成課程の指導員訓練の修了者については、訓練終了後に行われる能力審査(職業訓練指導員試験に合格した者と同等以上の能力を有すると職業能力開発総合大学校の長が認める審査)に合格しているものに限る。
- ※6 総訓練時間が700時間未満のものを含む。
- ※7 3級技能検定については、上記のほか、検定職種に関する学科に在学する者、検定職種に関する訓練科において職業訓練を受けている者等及び工業高等学校に在学する者等であって、かつ、工業高等学校の教員等による検定職種に係る講習を受講し、当該講習の責任者から技能検定試験受検に際して安全衛生上の問題等がないと判定された者も受検できる。
- ※8 (省略)
- ※9 検定職種に関し実務の経験を有する者について、受検資格を認めることとする。
- ※10 当該学校が厚生労働大臣の指定を受けたものであるか否かにかかわらず受検資格を付与する。
- ★印の経験年数で受検される方は、同一検定職種の技能検定合格証書又は職業訓練指導員免許証(写)を添付して下さい。

表4

## 免除資格一覧表

試験免除の対象者と免除される試験の区分は次表のとおりです。なお、免除される資格があっても、受検申請の際に試験免除の手続き（試験免除事項の記載及び書類の添付）がない場合は免除の取扱いはいたしません。また後日免除資格のあることを申し出られても免除はできません。

## 1. 技能検定関係（同一検定職種に限る。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
特 級	実技試験のみ合格		実技の全部	-	-	-	-	※1
	学科試験のみ合格		学科の全部	-	-	-	-	※1
1 級	技能検定合格		-	学科の全部			-	
	実技試験のみ合格		-	実技の全部			-	※2
	学科試験のみ合格		-	学科の全部			-	※2
2 級	技能検定合格		-	-	学科の全部		-	
	実技試験のみ合格		-	-	実技の全部		-	※2
	学科試験のみ合格		-	-	学科の全部		-	※2
3 級	技能検定合格		-	-	-	学科の全部	-	
	実技試験のみ合格		-	-	-	実技の全部	-	※2
	学科試験のみ合格		-	-	-	学科の全部	-	※2
単 一 等 級	技能検定合格		-	-	-	-	学科の全部	
	実技試験のみ合格		-	-	-	-	実技の全部	※2
	学科試験のみ合格		-	-	-	-	学科の全部	※2

※1 実技試験又は学科試験に合格した日から5年間（最終年にあつては年度終りまで）有効。

※2 選択科目のある検定職種の場合には、同一の選択科目に限る。

## 2. 職業能力開発行政関係（検定職種に関する訓練科又は免許職種に限る。）

対 象 者			技能検定試験の免除の範囲					備 考
			特 級	1 級	2 級	3 級	単一等級	
指導員試験合格又は指導員免許取得			-	学科の全部				
応用課程又は特定 応用課程の高度職 業訓練における技 能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	5年	-	学科の全部				
		2年	-	学科の全部				
	-	-	-	学科の全部				
専門課程又は特定 専門課程の高度職 業訓練における技 能照査合格	技能照査合格後 実務経験年数	4年	-	学科の全部				
		1年	-	-	学科の全部			
	-	-	-	-	学科の全部		-	
普通課程の普通 職業訓練におけ る技能照査合 格	技能照査合格後実務経験年数 2年(2,800時間以上なら1年)		-	-	学科の全部			
	-	-	-	-	学科の全部		-	
短期課程の普通 職業訓練につい て修了時試験合 格かつ修了	1級技能士コース		-	学科の全部				-
	2級技能士コース		-	-	学科の全部			-
	単一等級技能士コース		-	-	-	-	学科の全部	
中央技能検定委員2年以上			-	実技の全部及び学科の全部				
都道府県技能検定委員2年以上			-	実技の全部				
技能五輪全国大会における技能証			-	実技の全部	-	-	実技の全部	
技能五輪地方大会における技能証			-	-	実技の全部		-	※3
全 国 障 害 者 技能競技大会	実技部門の技能証		-	-	実技の全部		-	※3
	学科部門の技能証		-	-	学科の全部		-	※3

※3 有効期限が過ぎた技能証であっても有効。

### 3. 他法令等関係

対 象 者	技能検定試験の免除の範囲					備考	
	特級	1級	2級	3級	単一等級		
製菓衛生師法による製菓衛生師試験に合格した者	-	学科試験の一部を免除 菓子製造職種に係る学科試験のうち食品一般及び菓子一般		-	-		
建築士法による1級建築士試験若しくは2級建築士試験に合格した者又は1級建築士若しくは2級建築士の免許を受けた者	-	建築大工職種及びブロック建築職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部		
建築士法による木造建築士試験に合格した者又は木造建築士の免許を受けた者	-	建築大工職種に係る学科試験の全部		-	枠組壁建築職種に係る学科試験の全部		
東京商工会議所が行う和裁の技能検定	1級の技能検定	-	和裁職種に係る実技試験の全部		-	-	
	2級の技能検定	-	-	和裁職種に係る実技試験の全部	-	-	

表5

### 技能検定職種に関する学科一覧

検 定 職 種	検定職種に関する学科	検 定 職 種	検定職種に関する学科
園 芸 装 飾	園 芸 科	プ ラ ス チ ッ ク 成 形	機械科・電気科・工業化学科
造 園	造 園 科	強 化 プ ラ ス チ ッ ク 成 形	工 業 化 学 科
鋳 造	や金科・金属工学科・機械科	石 材 施 工	建 築 科 ・ 土 木 科
金 属 熱 処 理	や金科・金属工学科・機械科	と び	建 築 科
機 械 加 工	機 械 科	左 官	建 築 科
放 電 加 工	機 械 科	タ イ ル 張 り	建 築 科
金 属 プ レ ス 加 工	機 械 科	畳 製 作	
鉄 工	金属工学科・機械科 造船科・建築科・土木科	防 水 施 工	建 築 科
		内 装 仕 上 げ 施 工	建 築 科
建 築 板 金	機 械 科 ・ 建 築 科	熱 絶 縁 施 工	設 備 科 ・ 造 船 科 ・ 工 業 化 学 科 化 学 工 学 科 ・ 建 築 科
工 場 板 金	機 械 科		
仕 上 げ	機 械 科	化 学 分 析	工 業 化 学 科 ・ 化 学 工 学 科 農 芸 化 学 科
切 削 工 具 研 削	機 械 科 ・ 木 材 加 工 科		
ダ イ カ ス ト	や金科・金属工学科・機械科	表 装	工 芸 科
電 子 機 器 組 立 て	電 気 科 ・ 電 子 科	塗 装	建 築 科 ・ 工 芸 科 ・ 塗 装 科
電 気 機 器 組 立 て	電 気 科 ・ 電 子 科	広 告 美 術 仕 上 げ	工 芸 科 ・ デ ザ イン 科
機 械 検 査	機 械 科	写 真	写 真 科
建 設 機 械 整 備	機 械 科	産 業 洗 浄	機 械 科 ・ 工 業 化 学 科 土 木 科 ・ 金 属 工 学 科
婦 人 子 供 服 製 造	被 服 科		
建 具 製 作	建 築 科 ・ 工 芸 科	フ ラ ワ ー 装 飾	園 芸 科
印 刷	印 刷 科	建 築 大 工	建 築 科 ・ 大 工 科

※上記検定職種を受検する場合は、対応する学科、もしくはそれに準ずる学科の高校・短大・大学等を卒業した場合の受検資格となります。

表6

# 学科試験免除に係る技能検定職種の訓練科一覧

職種名	指導員免許	技能照査 (普通課程の普通 職業訓練)	技能士コース (1・2級・単一) (短期課程の普通 職業訓練)	職種名	指導員免許	技能照査 (普通課程の普通 職業訓練)	技能士コース (1・2級・単一) (短期課程の普通 職業訓練)
園芸装飾	園芸科	園芸サービス系園芸科	園芸装飾科	建設機械整備	建設機械科	機械整備系 建設機械整備科	建設機械整備科
造園	造園科 森林環境保全科	園芸サービス系造園科	造園科	婦人子供服製造	洋裁科	アパレル系洋裁科	婦人子供服製造科
鑄造	鑄造科	金属材料系鑄造科	鑄造科	建具製作	木工科	木材加工系木工科	建具製作科
金属熱処理	熱処理科	金属材料系熱処理科	金属熱処理	印刷	製版・印刷科	印刷・製本系製版科 印刷・製本系印刷科	印刷科
機械加工	機械科	機械系機械加工科 機械系精密加工科 機械系機械技術科 メカトロニクス系 メカトロニクス科	機械加工科	プラスチック成形	プラスチック製品科	プラスチック系プラス チック製品成形科	プラスチック成形科
放電加工	機械科	機械系精密加工科 機械系機械技術科	放電加工科	強化プラスチック成形	プラスチック製品科	_____	強化プラスチック成形科
金属プレス加工	塑性加工科	金属加工系塑性加工科	金属プレス加工科	石材施工	石材科	石材系石材加工科	石材施工科
鉄工	塑性加工科 構造物鉄工科 鉄道車両科 造船科 建築施工系プレハブ建築科	金属加工系塑性加工科 金属加工系構造物鉄工科 鉄道車両系鉄道車両製造科 船舶系造船科 建築施工系プレハブ建築科	鉄工科	とび	とび科	建築施工系とび科	とび科
建築板金	塑性加工科 建築板金科	金属加工系塑性加工科 建築外装系建築板金科	建築板金科	左官	左官・タイル科	建築仕上系左官・ タイル施工科	左官科
工場板金	塑性加工科	金属加工系 塑性加工科	工場板金科	タイル張り	左官・ タイル科	建築仕上系左官・ タイル施工科	タイル張り科
仕上げ	機械科	機械系機械加工科 機械系精密加工科 機械系機械技術科	仕上げ科	畳製作	畳科	建築内装系畳科	畳製作科
切削工具研削	機械科 製材機械科	機械系機械加工科 機械系精密加工科 機械系機械技術科 製材機械系 製材機械整備科	切削工具研削科	防水施工	防水科	建築外装系防水施工科	防水施工科
ダイカスト	鑄造科	金属材料系鑄造科	ダイカスト科	内装仕上げ 施工	床仕上げ科 インテリア科	建築内装系 床仕上施工科 建築内装系 インテリア・サービス科	内装仕上げ施工科
電子機器 組立て	電子科	電気・電子系製造 設備科、電気・電 子系電子機器科、 通信系電気通信科	電子機器組立て科	熱絶縁施工	熱絶縁科	建築仕上系 熱絶縁施工科	熱絶縁施工科
電気機器 組立て	電気科 メカトロニ クス科	電気・電子系 電気機器科 電力系電気工学科	電気機器組立て科	化学分析	化学分析科 公害検査科	化学系化学分析科 化学系公害検査科	化学分析科
機械検査	機械科	機械系機械加工科 機械系精密加工科 機械系機械技術科	機械検査科	表装	インテリア科 表具科	建築内装系 インテリア・サービス科 建築内装系表具科	表装科
				塗装	塗装科	塗装系金属塗装科 塗装系木工塗装科 塗装系建築塗装科	塗装科
				広告美術仕上げ	広告美術科	デザイン系広告美術科	広告美術仕上げ科
				写真	写真科	写真系写真科	写真科
				産業洗浄	_____	_____	産業洗浄科
				フラワー装飾	フラワー装飾科	装飾系フラワー装飾科	フラワー装飾科
				建築大工	建築科 枠組壁建築科	建築施工系木造建築科 建築施工系プレハブ建築科	建築大工科

# 1級技能検定受検申請書

技能検定を受けたいので申請します。  
(あて先)

滋賀県知事様

〇〇年〇月〇日

とりまとめ  
団体・事業所等

★個人情報第三者への提供について  
1. 滋賀県職業能力開発協会に依頼された方の氏名等の掲載を承諾されたい場合は下の欄にチェック(✓)をつけてください。承諾しませんが、2. とりまとめの団体・事業所等に合格結果を通知することに同意し、承諾しませんが、3. 技能検定に係る講習会又は事前の説明会の案内を送付するために講習会等を実施する関係団体に、氏名、住所、電話番号及び勤務先を知らせることを承諾されたい場合は下の欄にチェック(✓)をつけてください。承諾しませんが、

検定職種	機械加工	受検区分(左側の数字を○で囲む)	受検番号
作業名	普通旋盤	① 実技・学科とも受検(A甲)	※
フリガナ	ナゴウ タロウ	② 実技免除として学科のみ受検(A乙)	
氏名	南郷 太郎	③ 学科免除として実技のみ受検(A丙)	
生年月日	昭和57年3月3日生	④ 実技免除で学科受検(B)	
住所(自宅)	滋賀 津市南郷五丁目2-14 ABCマニシヨン 302号室	⑤ 学科免除で実技受検(C)	
		⑥ 実技試験・学科試験の両方免除(D)	
		TEL 077-533-0850	
		FAX 077-533-3909	

学歴	受検履歴	資格
最終 南郷大学 機械工学科 洗堰高校 普通科	在学期間 区別に○印 H12年4月-H16年3月 ( 4 年 0 月 ) H19年4月-H12年3月 ( 3 年 0 月 )	職業に関係する内容 機械加工
訓練施設名: 訓練課程 訓練科 長期間 専門 免許 (普通)	訓練期間 修了・見込 年 月 年 月 ( 年 月 )	
所属事業所名 地位・職名 南郷工業株式会社 班長	在職期間 修了・見込 年 月 年 月 ( 年 月 )	
技能検定合格状況 合格等級 2 機械加工 合格年月日 平成18年10月8日 合格番号 0001	取得年月日・取得地・合格番号 昭和・平成 ( 都道府県 ) 合格年月日・取得地・合格番号 昭和・平成 ( 都道府県 )	実技免除判定 ※

## 左票

### 実技試験写真票

実技試験を受ける方は記入してください。

級別	※	1級
受検番号	※	
ゼッケン番号	※	
検定職種	機械加工	
作業名	普通旋盤	
氏名	南郷 太郎	
住所(自宅)	滋賀 津市南郷五丁目2-14 ABCマニシヨン 302号室	
TEL	077-533-0850	FAX 077-533-3909
所属事業所名	南郷工業株式会社	
地位・職名	班長	
技能検定合格状況	合格等級 2 機械加工	
合格年月日	平成18年10月8日	
合格番号	0001	

実技試験を受ける方は、  
(実技試験を受ける方は、)  
・必ず写真を貼ってください。  
・風景写真及び写真写真不可  
・タテ(4cm)×ヨコ(3cm)  
・裏面に職種(作業)、氏名を書き、全面にノリをつけて貼ってください。

受付印

◎「受検案内」及び裏面の「受検申請書の書き方」を読んで「下枠」内を記入してください。

▶大学院・定前期及び中退の場合は、前欄も記入

受検資格判定	※	免除資格判定	※	実技試験	※
手数料	取納	手数料	取納	取納済印	※

領収控え

南郷 太郎様

¥ 21,000

領収証	年月日
南郷 太郎様	
¥ 21,000	
技能検定試験手数料として上記正に領収しました。	
滋賀県職業能力開発協会	

※

年月日

南郷 太郎様

¥ 21,000

領収証

南郷 太郎様

¥ 21,000

技能検定試験手数料として上記正に領収しました。

滋賀県職業能力開発協会

## 技能検定受検申請書記入にあたっての留意点

1. 記入にあたっては黒インク（ボールペン等）を使用して下さい。
2. 太線で囲った部分を記入して下さい。（※は記入しないで下さい）
3. すべて楷書で正確に記入して下さい。  
（左票）
  - ①受検区分・・・該当する区分を選んで数字に○をつけて下さい。
  - ②検定職種／作業名 受検案内を参考に正確に記入して下さい。
  - ③氏名・・・姓・名の欄に記入しフリガナを記入して下さい。  
自署の場合は印鑑の必要はありません
  - ④生年月日・・・年号に○をしてから記入して下さい
  - ⑤性別・・・該当するものに○をつけて下さい。
  - ⑥住所・・・郵便番号、自宅住所・電話・FAX番号を記入して下さい。  
マンション・アパート、社宅・寮等の場合はその名称、部屋番号等も記入。
  - ⑦学歴・・・最終学歴を記入して下さい。  
ただし、各種専門学校は厚生労働大臣指定校であって、受検資格と関係する場合のみ記入して下さい。（3級は除く）  
また、高校・大学の中退・定時制および大学院卒業の場合は前歴も記入して下さい。  
（通常は、中学校・高校・大学で結構です。）
  - ⑧訓練歴・・・職業能力開発促進法に定める、普通・専門・応用課程等の職業訓練を能力開発（公共・認定）施設等で受けた場合に記入して下さい。
  - ⑨職歴・・・現在あるいは最新の事業所を一番上に記入し、**在職期間・職務内容を必ず**記入して下さい。  
なお、上記のみでは受検資格（実務経験年数）に満たない場合は、前職歴を順に下段に記入し、在職期間・職務内容を上記同様に記入して下さい。  
（受検職種に関する職務内容に限る）  
また、記入しきれない場合は、別紙に記入し裏面に貼付して下さい。

⑩技能検定合格状況・・・先に技能検定に合格され、新たに同一職種の上位級を、受検資格の期間短縮で受検される方は、合格証書を見て必要事項を記入して下さい。  
（コピーも添付して下さい）

例) 2級合格後2年の実務経験で1級を受検される場合、3級合格後実務経験4年で1級を受検される場合等。(表3参照)

**なお、特級を受検される方は、1級の合格証書の添付が必ず必要となります。**  
**(1級合格後5年の実務経験必要)**

⑪試験免除・・・実技・学科のいずれか片方免除または両方免除で受検申請される方が記入します。  
（受検区分で④(B)・⑤(C)・⑥(D)の方）  
免除項目に✓を記入して下さい。その上で、証明書に書かれている必要事項をご記入下さい。  
（コピーの添付が必要）

(右票)

### 実技試験写真票・学科試験写真票

実技・学科の両方受検の方は、両方共の記入と写真貼付が必要です。  
片方受検の方は、受検される方の写真票だけ記入し写真を貼付して下さい。

### 領収控え 領収書

日付は空欄でお願いします。（当方で日付の入った受領印を押印します）  
お名前、金額も記入して下さい。（受検手数料確認の上）  
（宛名は受検手数料を支払われる方、受検者個人名または会社名を記入して下さい。）

## 標準卒業年早見表(参考)

生年	中学	高校	短大	大学	生年	中学	高校	短大	大学
1960 昭和35	1976 昭和51	1979 昭和54	1981 昭和56	1983 昭和58	1982 昭和57	1998 平成10年	2001 平成13年	2003 平成15年	2005 平成17年
1961 昭和36	1977 昭和52	1980 昭和55	1982 昭和57	1984 昭和59	1983 昭和58	1999 平成11年	2002 平成14年	2004 平成16年	2006 平成18年
1962 昭和37	1978 昭和53	1981 昭和56	1983 昭和58	1985 昭和60	1984 昭和59	2000 平成12年	2003 平成15年	2005 平成17年	2007 平成19年
1963 昭和38	1979 昭和54	1982 昭和57	1984 昭和59	1986 昭和61	1985 昭和60	2001 平成13年	2004 平成16年	2006 平成18年	2008 平成20年
1964 昭和39	1980 昭和55	1983 昭和58	1985 昭和60	1987 昭和62	1986 昭和61	2002 平成14年	2005 平成17年	2007 平成19年	2009 平成21年
1965 昭和40	1981 昭和56	1984 昭和59	1986 昭和61	1988 昭和63	1987 昭和62	2003 平成15年	2006 平成18年	2008 平成20年	2010 平成22年
1966 昭和41	1982 昭和57	1985 昭和60	1987 昭和62	1989 平成元年	1988 昭和63	2004 平成16年	2007 平成19年	2009 平成21年	2011 平成23年
1967 昭和42	1983 昭和58	1986 昭和61	1988 昭和63	1990 平成2年	1989 平成元年(564)	2005 平成17年	2008 平成20年	2010 平成22年	2012 平成24年
1968 昭和43	1984 昭和59	1987 昭和62	1989 平成元年	1991 平成3年	1990 平成2年	2006 平成18年	2009 平成21年	2011 平成23年	2013 平成25年
1969 昭和44	1985 昭和60	1988 昭和63	1990 平成2年	1992 平成4年	1991 平成3年	2007 平成19年	2010 平成22年	2012 平成24年	2014 平成26年
1970 昭和45	1986 昭和61	1989 平成元年	1991 平成3年	1993 平成5年	1992 平成4年	2008 平成20年	2011 平成23年	2013 平成25年	2015 平成27年
1971 昭和46	1987 昭和62	1990 平成2年	1992 平成4年	1994 平成6年	1993 平成5年	2009 平成21年	2012 平成24年	2014 平成26年	2016 平成28年
1972 昭和47	1988 昭和63	1991 平成3年	1993 平成5年	1995 平成7年	1994 平成6年	2010 平成22年	2013 平成25年	2015 平成27年	2017 平成29年
1973 昭和48	1989 平成元年	1992 平成4年	1994 平成6年	1996 平成8年	1995 平成7年	2011 平成23年	2014 平成26年	2016 平成28年	2018 平成30年
1974 昭和49	1990 平成2年	1993 平成5年	1995 平成7年	1997 平成9年	1996 平成8年	2012 平成24年	2015 平成27年	2017 平成29年	2019 平成31年
1975 昭和50	1991 平成3年	1994 平成6年	1996 平成8年	1998 平成10年	1997 平成9年	2013 平成25年	2016 平成28年	2018 平成30年	2020 平成32年
1976 昭和51	1992 平成4年	1995 平成7年	1997 平成9年	1999 平成11年	1998 平成10年	2014 平成26年	2017 平成29年	2019 平成31年	2021 平成33年
1977 昭和52	1993 平成5年	1996 平成8年	1998 平成10年	2000 平成12年	1999 平成11年	2015 平成27年	2018 平成30年	2020 平成32年	2022 平成34年
1978 昭和53	1994 平成6年	1997 平成9年	1999 平成11年	2001 平成13年	2000 平成12年	2016 平成28年	2019 平成31年	2021 平成33年	2023 平成35年
1979 昭和54	1995 平成7年	1998 平成10年	2000 平成12年	2002 平成14年	2001 平成13年	2017 平成29年	2020 平成32年	2022 平成34年	2024 平成36年
1980 昭和55	1996 平成8年	1999 平成11年	2001 平成13年	2003 平成15年	2002 平成14年	2018 平成30年	2021 平成33年	2023 平成35年	2025 平成37年
1981 昭和56	1997 平成9年	2000 平成12年	2002 平成14年	2004 平成16年	2003 平成15年	2019 平成31年	2022 平成34年	2024 平成36年	2026 平成38年

上記表は、通常に卒業された場合のものです。

例) 昭和40年5月生まれの方は、昭和56年3月中学卒業 昭和59年3月高校卒業となります  
昭和40年2月(早)生まれの方は、昭和55年3月中学卒業 昭和58年3月高校卒業となります

\*早生まれ(1月1日~4月1日)の方は前年(1年をひく)になります。